

英語 (English)

主題別英語 (Thematic English)

(総科 ((人文・社創・総理 A)1 年))

山森直人・准教授 / 鳴門教育大学

1 単位 後期 月 5・6

(平成 19 年度以前の授業科目:『主題別英語』) (平成 16 年度以前(医保は 17 年度以前)の授業科目:『英語 (2)』)

【授業の目的】 社会のさまざまな場において英語を通して情報を得たり、人と交流する機会が確実に増えてきている。英語でコミュニケーションができるようになれば、多様な言語や文化背景をもつ人々とのネットワークが広がり、新しい世界や新しい自分と出会う機会が芽生えていく。英語技能の獲得は確実に自分自身の将来の可能性を広げてくれる。そのためにもまずは「メッセージを理解すること」をコミュニケーションの基本と考え、本授業の主題としたい。そこで、本授業は、受講生の英語理解力(とくに聴解力)を高めることを目的とする。

【授業の概要】 英語の聴解力を養うためのトレーニングを中心に授業を進める。

【キーワード】 英語、理解力、リスニング、聴解力

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】

1. 受講生各人の到達目標は第2回授業での実力試験の結果に基づき設定する。
2. 英語聴解のためのトレーニングを習慣化する。

【授業の計画】

1. オリエンテーション
2. 実力試験
3. 実力試験の結果と学習方法に関する講義
4. 英語聴解トレーニング 1
5. 英語聴解トレーニング 2
6. 英語聴解トレーニング 3
7. 英語聴解トレーニング 4
8. 英語聴解トレーニング 5
9. 中間試験
10. 英語聴解トレーニング 6
11. 英語聴解トレーニング 7
12. 英語聴解トレーニング 8
13. 英語聴解トレーニング 9
14. 英語聴解トレーニング 10

15. 最終試験

16. 総括授業

【教科書】 國弘正雄・千田潤一(監修)『英会話・ぜったい音読 続・標準編』 講談社 1,200 円(税別)

【参考書等】 [参考資料]

【成績評価の方法】 中間試験(35%)、最終試験(35%)、小レポート(20%)、受講姿勢(10%)をもとに評価する。

【再試験の有無】 無

【受講者へのメッセージ】 受講生には授業において実施するトレーニングを授業外でも継続的に行い、習慣化することを期待する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221146>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・E メールアドレス)】

⇒ 山森 . (オフィスアワー: 鳴門教育大学 yamamori@naruto-u.ac.jp)

English

Thematic English

(総科 ((人文・社創・総理 A)1年))

Naoto Yamamori · ASSOCIATE PROFESSOR / NARUTO UNIVERSITY OF EDUCATION

1 unit 後期 月 5・6

(平成 19 年度以前の授業科目:『主題別英語』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『英語 (2)』)

Target) 社会のさまざまな場において英語を通して情報を得たり、人と交流する機会が確実に増えてきている。英語でコミュニケーションができるようになれば、多様な言語や文化背景をもつ人々とのネットワークが広がり、新しい世界や新しい自分と出会う機会が芽生えていく。英語技能の獲得は確実に自分自身の将来の可能性を広げてくれる。そのためにもまずは「メッセージを理解すること」をコミュニケーションの基本と考え、本授業の主題としたい。そこで、本授業は、受講生の英語理解力(とくに聴解力)を高めることを目的とする。

Outline) 英語の聴解力を養うためのトレーニングを中心に授業を進める。

Keyword) 英語、理解力、リスニング、聴解力

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Goal)

1. 受講生各人の到達目標は第2回授業での実力試験の結果に基づき設定する。
2. 英語聴解のためのトレーニングを習慣化する。

Schedule)

1. オリエンテーション
2. 実力試験
3. 実力試験の結果と学習方法に関する講義
4. 英語聴解トレーニング 1
5. 英語聴解トレーニング 2
6. 英語聴解トレーニング 3
7. 英語聴解トレーニング 4
8. 英語聴解トレーニング 5
9. 中間試験
10. 英語聴解トレーニング 6
11. 英語聴解トレーニング 7
12. 英語聴解トレーニング 8
13. 英語聴解トレーニング 9

14. 英語聴解トレーニング 10

15. 最終試験

16. 総括授業

Textbook) 國弘正雄・千田潤一(監修)『英会話・ぜったい音読 続・標準編』講談社 1,200 円(税別)

Reference) [参考資料]

Evaluation Criteria) 中間試験(35%)、最終試験(35%)、小レポート(20%)、受講姿勢(10%)をもとに評価する。

Re-evaluation) 無

Message) 受講生には授業において実施するトレーニングを授業外でも継続的に行い、習慣化することを期待する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221146>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail))

⇒ Yamamori . (Office Hour: 鳴門教育大学 yamamori@naruto-u.ac.jp)